

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【公開番号】特開2002-77615(P2002-77615A)

【公開日】平成14年3月15日(2002.3.15)

【出願番号】特願2000-261618(P2000-261618)

【国際特許分類】

H 04 N	1/407	(2006.01)
G 06 T	1/00	(2006.01)
H 04 N	1/19	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/40	1 0 1 E
G 06 T	1/00	4 6 0 A
H 04 N	1/04	1 0 3 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月2日(2007.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 分光特性が経時変化するとともに該分光特性が時間の経過により安定する性質を有し、且つ個体によって前記分光特性が異なる光源を照明として、画像読み取り用のセンサを用いて画像を読み取る画像読み取部を有する画像読み取装置であって、前記光源の分光特性を安定した状態と略同じ状態にさせるための所定条件で前記光源を点灯させて所定の画像を前記センサで読み取り、前記センサで前記所定の画像を読み取った場合に前記センサから出力されると期待される信号の出力値と、前記センサで前記所定の画像を実際に読み取って出力された信号の出力値との差分に基づいて画像処理を実行することを特徴とする画像読み取装置。

【請求項2】 前記画像処理は、少なくとも前記センサから出力される信号の出力値を補正する処理を含むことを特徴とする請求項1に記載の画像読み取装置。

【請求項3】 前記センサから出力される信号の出力値の補正是、前記センサで補正用画像を読み取って出力された出力値と前記差分により得られた値とを加算することによって行われることを特徴とする請求項2に記載の画像読み取装置。

【請求項4】 前記所定条件での光源の点灯は、前記光源の光量調整に伴う光源の点灯であることを特徴とする請求項1及至3のいずれか1項に記載の画像読み取装置。

【請求項5】 前記所定の画像は、所定の色成分ごとに表された画像であることを特徴とする請求項1及至4のいずれか1項に記載の画像読み取装置。

【請求項6】 前記光源は蛍光灯であることを特徴とする請求項1及至5のいずれか1項に記載の画像読み取装置。

【請求項7】 分光特性が経時変化するとともに該分光特性が時間の経過により安定する性質を有し、且つ個体によって前記分光特性が異なる光源を照明として、画像読み取り用のセンサを用いて画像を読み取る画像読み取部を有する画像読み取装置の制御方法であって、前記光源の分光特性を安定した状態と略同じ状態にさせるための所定条件で前記光源を点灯させて所定の画像を前記センサで読み取り、前記センサで前記所定の画像を読み取った場合に前記センサから出力されると期待される信号の出力値と、前記センサで前記所定

前記光源の分光特性を安定した状態と略同じ状態にさせるための所定条件で前記光源を点灯させて所定の画像を前記センサで読み取り、前記センサで前記所定の画像を読み取った場合に前記センサから出力されると期待される信号の出力値と、前記センサで前記所定

の画像を実際に読み取って出力された信号の出力値との差分に基づいて画像処理を実行することを特徴とする画像読み取り装置の制御方法。

【請求項8】 分光特性が経時変化するとともに該分光特性が時間の経過により安定する性質を有し、且つ個体によって前記分光特性が異なる光源を照明として、画像読み取り用のセンサを用いて画像を読み取る画像読み取り部を有する画像読み取り装置を制御する制御装置であって、

前記光源の分光特性を安定した状態と略同じ状態にさせるための所定条件で前記光源を点灯させて所定の画像を前記センサで読み取り、前記センサで前記所定の画像を読み取った場合に前記センサから出力されると期待される信号の出力値と、前記センサで前記所定の画像を実際に読み取って出力された信号の出力値との差分に基づいて画像処理を実行することを特徴とする画像読み取り装置の制御装置。

【請求項9】 分光特性が経時変化するとともに該分光特性が時間の経過により安定する性質を有し、且つ個体によって前記分光特性が異なる光源を照明として、画像読み取り用のセンサを用いて画像を読み取る画像読み取り部を有する画像読み取り装置の制御プログラムを格納した記憶媒体であって、

前記制御プログラムが、前記光源の分光特性を安定した状態と略同じ状態にさせるための所定条件で前記光源を点灯させる点灯工程のコードと、前記点灯工程で点灯された前記光源により照明された所定の画像を前記センサで読み取る読み取工程のコードと、前記センサで前記所定の画像を読み取った場合に前記センサから出力されると期待される信号の出力値と、前記センサで前記所定の画像を実際に読み取って出力された信号の出力値との差分に基づいて画像処理を実行する工程のコードとを具備することを特徴とする記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】